



414
A 399

佐野コラ
白

4116



大正十一年四月
隈侯爵郵寄贈



北海道ノ地タル幅負廣大物産夥多實ニ我國富源ノ存
スル所タリ維新ノ始ノ政府特ニ開拓使ヲ置キ全道ノ
政ヲ舉ケテ之ニ委シ巨萬ノ財ヲ發シテ之ニ付シ盛ニ
開拓ヲ行ハレム由來十余歳遂ニ本年ヲ以テ委任ノ
期滿ツルヲ告ケリ
開拓使ノ改革ハ一大重事タルヲ以テ世人ノ此ニ注意
シ政府ノ處置如何ニ著目スルモノ一日ニ非ス其得失
ハ天下ノ經濟ト人心トニ干係スル極メテ大ナルモノ
ナリ
近口聞ク所ヨレハ政府ハ豫期セレ所ノ如ク斷然廢
使置縣ヲ行ハント欲スルヨリ開拓長官ハ此改革ニ會
シ多年計畫スル所ノ業廢棄セラレシヲ忍レ本使ノ

官吏若干名、諭レテ職ヲ辞シ社ヲ結ビ官有工場船艦
等、賣英ヲ申願セレノ以テ現行ノ工業ヲ繼承維持セ
ンコトヲ謀リ切、其申願ヲ賛成セレ、ヨリ政府之ヲ聽
納セントスト

常民、輿本件ノ便宜ヲ考フルニ開拓使ノ設ケ、元ト一
時ノ制ニレテ永世ノ法ニ非ス今之ヲ廢シテ縣トナス
ハ素リ當然ナリト虽モ時機已トヲ得サルニ出テ暫ク
ク之カ期ヲ緩フスルモ未タ害アルヲ見ス本使ノ改革
ヲ急行センヨリ、寧ロ一二年ヲ待チテ実者完全ノ措
置ヲ施スノ得策タル、如カサルカ如シ

夫北海道ノ地寒ク冬季往來運輸ノ極メテ難キ、衆ノ
善ク知ル所ナリ嚴寒氷雪ノ候、當リテ改革ヲ舉行レ
支務ヲ授受セシメントスルハ其艱難妨碍ノ多且大ナ

ル必セリ而レテ開拓使ノ受業タル巨大ノ資金ヲ費ヤ
レ其種類繁多、渉ルヲ以テ苟モ善後ノ良法ヲ得ント
セハ詳カ、現今ノ形況ヲ査審シ將來ノ干係ヲ思量シ
公益ト民利トヲシテ並ニ進コレルノ目的ヲ確立セ
ガルヘカラス萬一輕急ノ処置アラハ經濟上ノ大害ヲ
招クノ患アリ況ンヤ公賣ニ出テス特典ヲ施シ一切ノ
工業物件等ヲ舉ケテ之ヲ一社ニ付ス天下ノ物議ヲ來
タレ人民ノ疑惑ヲ醸ス亦免レ難キモノアリ本件ノ世
上、派布スルヤ各地ノ新紙噉々之ヲ非トスルコト全國
一口ニ出ワルカ如レ果レテ此事ヲ行ハレレモノハ
過激論者籍リテ以テ政府ヲ誹謗シ民心ヲ動揺スルノ
好辭柄タルヘキト明カナリ

更、開拓使ノ実情ニ就テ之ヲ論スルニ其長官タル者

屢他ノ事務、干渉シ或ハ使命ヲ海外ノ異域ニ奉シ或
叛乱ヲ國內ノ各地ニ鎮メ屯田ノ兵士ヲ發シ運輸ノ船
艦ヲ送りテ内地ノ用ニ供スル等為メ、幾多ノ歲月ヲ
費シ開拓ノ本務ヲ阻格セルヲ以テ豫定ノ年限内ニ於
テ十分所期ヲ達スル能ハサルモ亦已ムヲ得サルモノ
ナレト云フヘカラス暫クテ廢使ノ年期ヲ伸延シ所管
ノ事務ヲレテ一層整頓セシメ、改革ヲ行フノ便タル
蓋シ歎カラサルヘシ

上文ノ理由アルヲ以テ開拓使廢止ノ期ヲ緩ムル二年
トシテ明治十五年度ノ末、至ラレシノ其間ヲ以テ設使
以來施行セル事務ノ成績ヲ精考シ收支セル財物ノ實
數ヲ細查シ現行ノ事業ニ其種類ヲ明別シ公益ノ為メ
官府ニ存スヘキ之ヲ存シ人民ニ附与スヘキハ公正

ノ方法ヲ以テ之ヲ附典シ十六年ノ夏季、於テ廢使置
縣ヲ行ヒ全道ノ政ヲ改新スヘシ
本使ノ定額金ニ至テハ十四年度豫算、如ク其支出ヲ
來歲一月ノ止メ其已後ハ北海道收入金ノミヲ以テ之
ニ充テシムヘシ而シテ政府ニ納付スヘキ通債貳百五拾
萬圓ハ十四年度、於テ百萬圓十五年度、於テ百五拾
萬圓ヲ納付セシムルモ妨ケナレ是十四年度豫算表、
所記ヲ変スルモノナリト雖モ該年度決算表、於テ之
カ理由ヲ辨明公布セ、毫モ其害アルナレ例ハ酒造
稅ノ納期ヲ變セシメ為メ十三年度收入ノ豫算ヲ變セシ
メ如レ單ニ納期ノ遷延スルニ過タルナリ
抑モ開拓使ヲ廢シ其工場船艦等ヲ賣却スルノ議ハ單
ニ政府ノ内決メ止マリ未タ天下ニ公發セサル所ナレ

ハ今、レテ之ヲ変ムルモ固ヨリ信ヲ人民ニ失フニ非
ス況ンヤ
罷駕方サ、北海道ニ巡幸スルヲ以テ、實地ノ形況ヲ察
レ親レク便宜ノ方法ヲ裁定セラル、アラハ、豈ニ喙ヲ
其間ニ容ル、モノアラシクマ伏テ冀ク、政府本件ノ経
済民心ニ干スル深且大ナルヲ思ヒ、慎密公明ノ策ニ出
テ急遽輕租ノ弊ヲ防カンコトヲ敢テ鄙見ヲ陳ス、臣等ノ
至リ、堪ヘス

明治十四年八月

大藏卿佐野常民

太政大臣三條實美殿

Blank lined page with vertical red lines.

